

準用河川善明川洪水浸水想定区域図 【浸水継続時間(想定最大規模)40分総雨量112.2mm】③

1 概要

想定し得る最大規模の降雨があった場合の浸水継続時間を表示した図面です。氾濫水が到達後、屋外への避難が困難となり孤立する可能性のある浸水深である0.5mに達してから、その水深を下回るまでにかかる時間を示すものです。想定最大規模降雨とは、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」により算出し、40分の総雨量として112.2mmの雨が降ることを想定しています。浸水深とは、浸水域の地面から水面までの高さを表します。

2 基本事項

- (1) 作成 平成30年 4月
- (2) 対象となる河川 準用河川善明川
上流端：厚木市棚沢字町田地先 下流端：中津川合流点

位置図



索引図



凡例

浸水継続時間
12時間未満

■ 準用河川区間
— 流域界

実際の洪水では想定どおりの洪水になるとは限りません。
色がついていないところでも浸水の可能性があります。周囲の状況に注意して行動しましょう。

12時間未満の浸水継続時間

水深が0.5m以上となる時間が、最大で約2時間継続するおそれがあります。

愛川町

主要地方道 相模原大磯線

オ戸橋

棚沢橋

諏訪橋

中の橋

善明川

源吉寺橋

長坂境橋

長坂橋

中津川大橋

主要地方道 藤沢座間厚木線

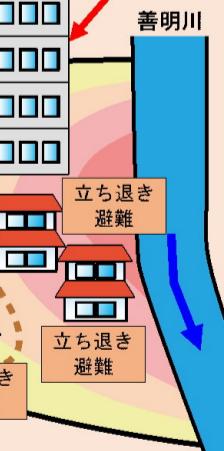
浸水継続時間による避難方法の違い

浸水継続時間が長い区域は、氾濫水到達後、屋外への避難が困難となり孤立する可能性があるため、住居にかかわらず立ち退き避難が必要です。

善明川は、浸水継続時間が短い区域であり、浸水深や居住している住宅（木造・非木造）により、立ち退き避難か屋内待機となります。

浸水深
深い
浅い
浸水域
立ち退き避難
屋内待機
立ち退き避難
立ち退き避難
浸水継続時間
が長い区域

低階層は立ち退き避難
高層階は屋内待機



縮尺 1:10,000

気象情報や周りの状況などに注意して、浸水する前に早めに行動してください。
浸水した後の避難は大変危険です。ご自宅の造り（木造・非木造）やお住まいの階数、ご自宅の位置と浸水の程度を確認して行動してください。

準用河川善明川の洪水の氾濫による浸水のほかに、一級河川中津川における洪水の氾濫による浸水が発生する可能性があることにも注意してください。

ご自分の地域やご自宅付近で、どの程度の浸水継続時間になるか、この洪水浸水想定区域図で確認してください。